

年月日	事業名	開催地	備考
38.5.7	移動図書館巡回	西白、岩瀬方部	以下各月定期巡回(乗務員3名) 年間巡回実績 県北コース4回 伊達、安達、田村、耶麻各コース5回 西白コース3回
38.5.18	新着教育映画試写会	〃	
38.5.25~26	郵便切手展と資料展	〃	各種郵便資料展示 共催 福島郵便局ほか
38.6.4	巡回文庫の配置		双葉管内 35箱 1,050冊 両沼管内 35箱 1,050冊 東白管内 20箱 600冊 石川管内 20箱 600冊
38.6.25から	製本講習会	県内7会場	講習内容 イトイ式製本 講師 伊藤 明 参加者 延163名 開催地、平市、郡山市、福島市、喜多方市、白河市、須賀川市 船引町
38.7.27~8.6	近世文書解読講習会	県内4会場	近世文書解読についての講義と演習 講師 福大教授 庄司吉之助 福大助教授 小林清治 開催地 鹿島町、内郷市、棚倉町、会津高田町
38.8.8	県立図書館協議会	県立図書館	図書館予算追加見積と図書館組織と規則について審議
38.9.26	県立図書館分館長会議	県立図書館	貸出文庫の運営について協議
38.10.20	著者と読者の集い	福島市	福島市公民館において 講師 椎名麟三 参加者 100名
38.10.18~20	佐藤文庫展示	県立図書館	展示室及び第1読書室において、佐藤伝吉氏からの委託戦争文献図書展示
38.10.25~27	同上	郡山市	郡山市図書館において展示
38.10.27	著者と読者の集い	須賀川市	須賀川市東邦銀行ホールにおいて 講師 佐多稲子 参加者 100名
38.11.8~10	近世郡山地方史資料展及び地方史研究講習会	郡山市	郡山市図書館及び郡山市労働会館において 近世地方史資料の取扱い方 講師 福大教授 庄司吉之助 福島県における近代史研究の諸問題 講師 東大助教授 大石嘉一郎
38.11.26	県立図書館協議会	県立図書館	昭和39年度予算見積の審議
38.12.5~6	北日本図書館連盟研究集会	県立図書館	県立図書館第3読書室において ○テーマ 整理事務の能率化について ○参加者 北日本道・県内図書館及公民館職員 50名
39.1.26~2.2	読書感想地方発表会	県内8地区	開催地 1月26日 須賀川市、相馬市、会津若松市 2月2日 福島市、郡山市、平市
39.2.1	蔵書目録刊行		語学篇、文学篇I 1,000部印刷完了 関係機関に配付
39.2.16	読書感想県大会	原町市	原町市信用金庫ホールにおいて 出場者 15人
39.2.19	県立図書館協議会	県立図書館	昭和39年度予算査定概要報告及び職員勤務条件の報告

3 日曜日休館

「日曜日を休館する」ことについては、県立図書館の全国的な傾向として徐々にその数が増加している。本県もまた、この問題については、5年前から再三論議が行われ、図書館利用者からの世論調査等も実施して是非論を検討して参ったところである。社会的すう勢として日曜日はすべて労働から解放される方向に向っているとき、ひとり図書館だけが従来どおりの日曜日開館を固執せねばならぬものかどうか、この辺で改めて考え直してみる必要が生じてきたように思う。この問題を解決するには、県立図書館の機能のあり方、利用者側からの要求、職員の勤務条件等から検討分析する必要もあり、過去に行なった世論調査から相当日時も経ている現在、改

めて世論調査を行ない、日曜日休館の検討資料にしたいものである。

4 施設の利用者

図書館法の第3条第6項に「読書会、研究会、鑑賞会、映画会、資料展示会等を主催し、およびその奨励を行なうこと。」と図書館のサービスのあり方を示している。本館でも集団を対象としたサービスを考え館内施設を開放し地域の文化団体等に施設の利用を呼びかけ、前述の会合を主催または共催して地方の文化向上発展のため側面より援助する一方、これらの団体とのつながりを密接にし、図書館奉仕活動の普及啓蒙をはかっている。今年度の館内各室利用状況を示せば次表のとおりである。